

# 全会員の皆さんに訴えます

## 中部民商財政を支えるために皆さんの協力を

会員の皆さん、日々の営業お疲れ様です。

中部民商ではこの間、支部会・班会を開き、全国・全道の民商活動の方針や、会員・家族の皆さんからの意見・要望を活動に反映してきました。

同時に民商の財政状況についても報告し、「中部民商を支えるためにも、会員の皆さんが15日集金を徹底し、当月分の会費は当月に納入する事が重要」である事を呼びかけてきました。

ご存知のように民商は、会員の皆さんが納める会費と、商工新聞の紙代によって支えられています。他からの収入は一切ありません。

中部民商を維持するための諸経費（事務所家賃や光熱費、全商連・北商連会費、事務局員の活動費等）はすべて会員の皆さんが納める会費から支出しています。会費の納入が遅れたり滞れば、諸経費の支払いも遅れてしまいます。そうすれば民商そのものを維持していく事が困難になり、中部民商がなくなってしまう事態にもなりかねません。

民商がなくなれば、税務署が一齐に税務調査に入り、不当な申告を押し付けてくる、市税事務所や区役所は滞納処分を強め、差し押さえを強行する等、会員・中小業者の営業と暮らしを破壊しようとしてきます。

中部民商を支えていくためには、会員の皆さん一人ひとりが自主的自覚的に会費を納入していく事が欠かせません。同時にすべての会員の皆さんが仲間増やしや署名、会費の集金や商工新聞の配布等の民商活動に参加していく事が必要不可欠です。

すべての会員の皆さんには、上記の主旨をご理解して頂き、活動への参加を呼びかけます。

ご一緒に中部民商を支え発展させ、営業と暮らしを守っていきましょうではありませんか。

### 強く大きな青年部をつくらう

全青協第37回定期総会が11月18日(日)東京で開催され、全国から164人の役員・代議員と10人の評議員が出席。北海道からは6人の役員・代議員が出席しました。

討論では8年ぶりに県青協を再建した宮城県の経験、新潟民商の全部員訪問、異業種交流会や商売プレゼンを行っている福岡粕屋民商など各地の取り組みが交流されました。

北海道からは苫小牧民商から発言があり、打って出る拡大をしようと部会で35名の部員にする目標をたて、新規開業のお店をまわって仲間を迎えていることが生き生きと語られました。

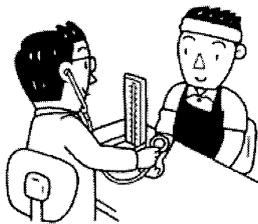
討論のまとめでは、仲間をふやす取り組みで一人ひとりの頑張りが成果にむすびついていることが報告され、仲間とながること、なんでも語り合える場をつくっていくと呼びかけがありました。(代議員として出席した森青年部事務局長の感想と報告)

### 「健康でこそ商売繁盛！」 共済会主催 集団健康診断に83人が受診

中部民商共済会主催「集団健康診断」が11月18日(日)に行われ、会員・家族・従業員83人が受診しました。

「健康でこそ商売繁盛」を合言葉に共済会が毎年開催しているもので、勤医協札幌病院と札幌クリニックの協力を受けて行われています。

当日は、共済役員が朝早くから準備・運営に携わりました。



### ススキノ支部情報

#### カラオケ契約の変更にご注意を!

ススキノの飲食店で「カラオケ契約を変更すると月々の金額が安くなる」と言って契約を変更したものの、通信システム等の不具合が相次ぐ等のトラブルが起きています。

安易に変更せず、一度検討する事をお勧めします。不明な点がありましたら、民商(担当:富堂)まで連絡を。

### 民商の日程

12月5日(水)

\*第2回婦人部幹事会

12月6日(木)

\*第9回三役会

\*財政会議

12月8日(土)

\*南区支部総会

懇親会

12月9日(日)

\*ススキノ支部総会

懇親会

12月11日(火)

\*札幌4民商:

会長・局長会議

12月12日(水)

\*第2支部会

12月18日(火)

\*第7回常任理事会